



このワッペンは、患者と接する薬剤師の皆様に、病棟での服薬指導、投薬窓口、お薬相談コーナーなど日常業務の中で身につけて頂き「顔の見える薬剤師」を実現するための活動の小道具として考案されたものです。

ワッペンを付けることは、外部へのアピールだけではなく、付けている薬剤師自身への意識付けの目的もあり、厳しい環境の中で自己改革の旗印でもあります。有効に活用してください。

ご希望の場合は日本病院薬剤師会 総務課までお問い合わせ下さい。